# I 調査結果の概要

# 1. 概 況

平成19年6月1日現在で実施された商業統計調査結果の概要は次のとおりです。

長らく続いた景気停滞時後における調査であったため、商店数、従業者数が減少し、年間商品販売額 は増加しています。 (表 1)

商店数は2,222店で前回に比べ250店減少しました。

従業者数は13,143人で前回に比べ1,002人減少しました。

年間商品販売額は3,451億6,387万円で前回に比べ89億8,063万円増加しました。 売場面積は232,985㎡で前回に比べ234㎡減少しました。

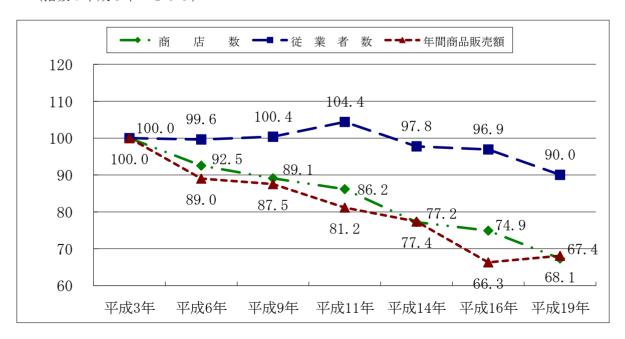
表 1 主要指標

単位 : 店・人・万円・㎡・%

項目	業種別	平成16年	平成19年	増 減 数	増 減 率
	合 計	2, 472	2, 222	-250	-10. 1
商 店 数	卸売業	539	467	-72	-13.4
	小売業	1, 933	1, 755	-178	-9.2
	合 計	14, 145	13, 143	-1,002	-7. 1
従 業 者 数	卸売業	3, 560	3, 298	-262	-7.4
	小売業	10, 585	9, 845	-740	-7.0
	合 計	33, 618, 324	34, 516, 387	898, 063	2.7
年間商品販売額	卸売業	17, 036, 687	17, 801, 152	764, 465	4.5
	小売業	16, 581, 637	16, 715, 235	133, 598	0.8
売 場 面 積	小売業のみ	233, 219	232, 985	-234	-0.1

#### 図1 商店数、従業者数、年間商品販売額の推移

(指数:平成3年=100)



## 2. 商店数

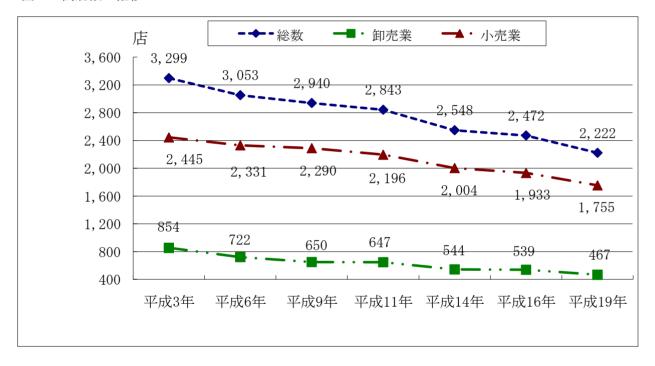
単位:店・%

	商店数	対前回増減数	対前回増減率	構成比
総数	2, 222	-250	-10. 1	100.0
卸売業	467	-72	-13.4	21.0
小売業	1, 755	-178	-9.2	79.0

商店数は、総数2,222店で前回の2,472店より250店減少しています。卸売業で72店、小売業で178店減少しています。

平成3年以降の商店数の推移をみると、平成3年をピークに総数、卸売業、小売業すべてにおいて減少しています。

#### 図2 商店数の推移



# 産業分類別にみた商店数

#### <卸売業>

卸売業では、16業種中4業種で商店数が増加しています。増加した主な業種は、繊維品卸売業 (衣服、身の回り品を除く)、農畜産物・水産物卸売業でともに6店増でした。

構成比をみると、衣服身の回り品卸売業、建築材料卸売業がともに11.3%、食料・飲料卸売業が10.5%、農畜産物・水産物卸売業が10.3%で卸売業全体の43.4%を占めています。

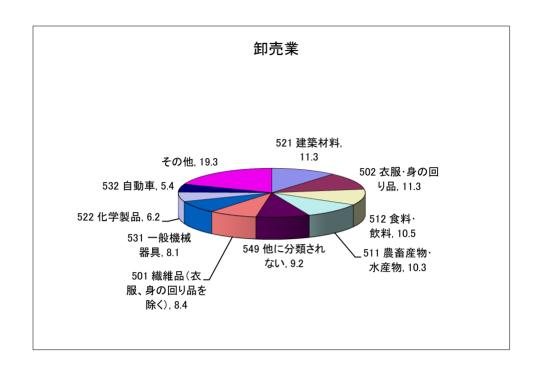
## <小売業>

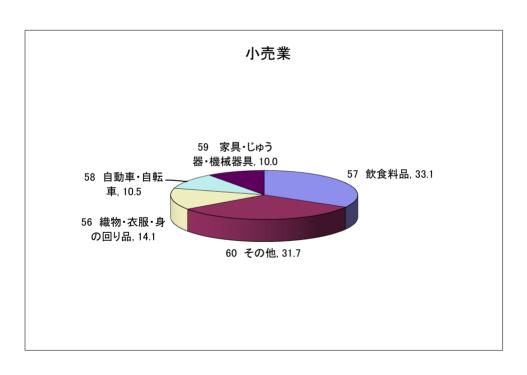
小売業では、6業種中5業種が減少しています。大幅に減少した業種は、飲食料品小売業で94店減でした。

構成比をみると、飲食料品小売業が33.1%、その他の小売業が31.7%で全体の64.8% を占めています。

					単位	: 店・%
産業分類	商后	ち 数	増減数	増減率	構质	戊 比
産業分類	16年	19年	1 1 1 0 数	垣 俠 卒	16年	19年
合 計	2, 472	2, 222	-250	-10. 1		
卸 売 業	539	467	-72	-13. 4	100.0	100.0
491 各種商品卸売業	1	3	2	200.0	0.2	0.6
501 繊維品卸売業 (衣服、身の回り品を除く)	33	39	6	18. 2	6. 1	8.4
502 衣服・身の回り品卸売業	66	53	-13	-19.7	12. 2	11.3
511 農畜産物·水産物卸売業	42	48	6	14. 3	7.8	10.3
512 食料·飲料卸売業	69	49	-20	-29.0	12.8	10.5
521 建築材料卸売業	64	53	-11	-17.2	11.9	11.3
522 化学製品卸売業	31	29	-2	-6.5	5.8	6.2
523 鉱物·金属材料卸売業	23	20	-3	-13.0	4. 3	4.3
524 再生資源卸売業	17	14	-3	-17.6	3. 2	3.0
531 一般機械器具卸売業	38	38	0	0.0	7. 1	8. 1
532 自動車卸売業	29	25	-4	-13.8	5. 4	5.4
533 電気機械器具卸売業	20	14	-6	-30.0	3. 7	3.0
539 その他の機械器具卸売業	8	12	4	50.0	1. 5	2.6
541 家具・建具・じゅう器等卸売業	22	18	-4	-18.2	4. 1	3.9
542 医薬品·化粧品等卸売業	19	9	-10	-52.6	3. 5	1.9
549 他に分類されない卸売業	57	43	-14	-24.6	10.6	9.2
小 売 業	1, 933	1, 755	-178	-9. 2	100.0	100.0
55 各種商品小売業	10	10	0	0.0	0.5	0.6
56 織物・衣服・身の回り品小売業	284	247	-37	-13.0	14. 7	14. 1
57 飲食料品小売業	675	581	-94	-13.9	34. 9	33. 1
58 自動車・自転車小売業	193	185	-8	-4.1	10.0	10.5
59 家具・じゅう器・機械器具小売業	186	175	-11	-5.9	9.6	10.0
60 その他の小売業	585	557	-28	-4.8	30.3	31. 7

<sup>※</sup>卸売業については産業小分類、小売業については産業中分類で掲載してあります。





# 3. 従業者数

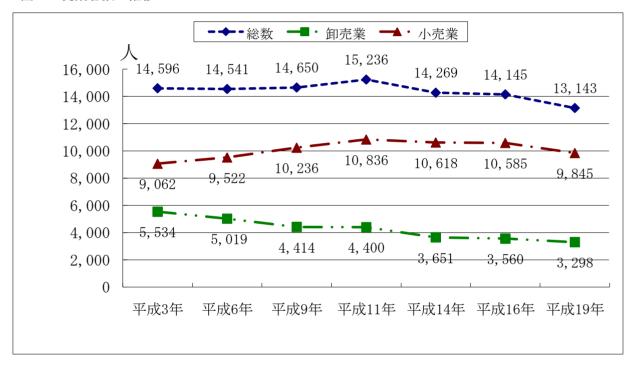
単位: 人·%

	従業者数	対前回増減数	対前回増減率	構成比
総数	13, 143	-1,002	-7. 1	100.0
卸売業	3, 298	-262	-7.4	25. 1
小売業	9,845	-740	-7.0	74. 9

従業者数は、13,143人で前回の14,145人より1,002人減少しています。

平成3年以降の従業者数の推移をみると、総数のピークは平成11年の15,236人で、卸売業では平成3年の5,534人、小売業では平成11年の10,836人となっています。

#### 図4 従業者数の推移



### 産業分類別にみた従業者数

## <卸売業>

卸売業では、16業種中8業種で従業者数が増加しています。増加した主な業種は、鉱物・金属材料卸売業が40人増、その他の機械器具卸売業が23人増、家具・建具・じゅう器等卸売業が21人増でした。また、最も減少した業種は、食料・飲料卸売業が126人減でした。

1 商店当たりの従業者数は、7. 1人で前回の6. 6人よりも0. 5ポイント増加しています。 <小売業>

小売業では、6業種すべてで従業者が減少しています。減少数が大きい主な業種は、飲食料品小売業が195人減、織物・衣服・身の回り品小売業が194人減でした。

1商店当たりの従業者数は、5.6人で前回の5.5人よりも0.1ポイント増加しています。

表 3 産業分類別従業者数

単位:人・%

÷ 14 /\ v=	従業	者数	1 <del>2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 </del>	44.441	1商店当たり	の従業者数
産業分類	16年	19年	増減数	増減率	16年	19年
合 計	14, 145	13, 143	-1, 002	-7. 1	5. 7	5. 9
卸 売 業	3, 560	3, 298	-262	-7.4	6. 6	7. 1
491 各種商品卸売業	2	14	12	600.0	2.0	4. 7
501 繊維品卸売業(衣服、身の回り品を除く)	147	160	13	8.8	4. 5	4. 1
502 衣服・身の回り品卸売業	390	386	-4	-1.0	5. 9	7.3
511 農畜産物·水産物卸売業	457	464	7	1.5	10. 9	9.7
512 食料·飲料卸売業	449	323	-126	-28.1	6. 5	6.6
521 建築材料卸売業	262	256	-6	-2.3	4. 1	4.8
522 化学製品卸売業	169	118	-51	-30.2	5. 5	4. 1
523 鉱物·金属材料卸売業	305	345	40	13. 1	13. 3	17.3
524 再生資源卸売業	86	90	4	4. 7	5. 1	6.4
531 一般機械器具卸売業	259	236	-23	-8.9	6.8	6.2
532 自動車卸売業	251	255	4	1.6	8.7	10.2
533 電気機械器具卸売業	196	179	-17	-8.7	9.8	12.8
539 その他の機械器具卸売業	31	54	23	74. 2	3. 9	4.5
541 家具・建具・じゅう器等卸売業	96	117	21	21. 9	4.4	6.5
542 医薬品·化粧品等卸売業	115	64	-51	-44. 3	6. 1	7. 1
549 他に分類されない卸売業	345	237	-108	-31. 3	6. 1	5.5
小 売 業	10, 585	9, 845	-740	-7. 0	5. 5	5. 6
55 各種商品小売業	403	312	-91	-22.6	40.3	31.2
56 織物・衣服・身の回り品小売業	1, 056	862	-194	-18.4	3. 7	3.5
57 飲食料品小売業	4, 407	4, 212	-195	-4.4	6. 5	7.2
58 自動車・自転車小売業	1,014	917	-97	-9.6	5. 3	5.0
59 家具・じゅう器・機械器具小売業	650	639	-11	-1.7	3. 5	3. 7
60 その他の小売業	3, 055	2, 903	-152	-5.0	5. 2	5. 2

<sup>※</sup>卸売業については産業小分類、小売業については産業中分類で掲載してあります。

## 4. 年間商品販売額

単位:万円·%

				1 1 7 7 7 7 7
	販売額	対前回増減数	対前回増減率	構成比
総数	34, 516, 387	898, 063	2. 7	100.0
卸売業	17, 801, 152	764, 465	4.5	51. 6
小売業	16, 715, 235	133, 598	0.8	48.4

年間商品販売額は3,451億6,387万円で前回の3,361億8,324万円より89億8,063万円(2.7%)増加しています。

平成3年以降の年間商品販売額の推移をみると、総数、卸売業及び小売業すべてにおいて平成3年がピークで、その後は減少傾向にあります。

#### 図4 年間商品販売額の推移



## 産業分類別にみた年間商品販売額

#### <卸売業>

卸売業では、16業種中6業種で年間商品販売額が増加しています。増加した主な業種は、鉱物・金属材料卸売業が136億9,088万円増、電気機械器具卸売業が73億2,231万円増でした。また、減少した主な業種は、食料・飲料卸売業が73億9,061万円減、化学製品卸売業が36億3,512万円減でした。

構成比をみると鉱物・金属材料卸売業が24.4%、農畜産物・水産物卸売業17.9%で全体の42.3%を占めています。

### <小売業>

小売業では、6業種中2業種で年間商品販売額が増加しています。産業分類別にみると、増加した主な業種は、その他の小売業が68億2,216万円増、飲食料品小売業が45億759万円増でした。また、減少した主な業種は、自動車・自転車小売業が52億143万円の減、各種商品小売業が29億1,129万円減でした。

構成比をみると、飲食料品小売業が35.5%、その他の小売業が32.9%で全体の68.4%を 占めています。

単位:万円・%

	年間商品	品販売額			構质	龙 比
産業分類	16年	19年	増減数	増減率	16年	19年
	33, 618, 324	34, 516, 387	898, 063	2. 7		
卸 売 業	17, 036, 687	17, 801, 152	764, 465	4. 5	100.0	100.0
491 各種商品卸売業	χ	32, 371	χ	χ	χ	0.2
501 繊維品卸売業(衣服、身の回り品を除く)	833, 275	801, 713	-31, 562	-3.8	4.9	4.5
502 衣服・身の回り品卸売業	1, 440, 169	1, 186, 394	-253, 775	-17.6	8.5	6. 7
511 農畜産物·水産物卸売業	3, 141, 230	3, 190, 449	49, 219	1.6	18. 4	17. 9
512 食料·飲料卸売業	1, 881, 713	1, 142, 652	-739, 061	-39. 3	11.0	6.4
521 建築材料卸売業	800, 486	765, 832	-34, 654	-4.3	4. 7	4. 3
522 化学製品卸売業	870, 764	507, 252	-363, 512	-41.7	5. 1	2.8
523 鉱物·金属材料卸売業	2, 971, 024	4, 340, 112	1, 369, 088	46. 1	17.4	24. 4
524 再生資源卸売業	194, 154	285, 180	91, 026	46. 9	1. 1	1.6
531 一般機械器具卸売業	852, 604	1, 069, 726	217, 122	25. 5	5.0	6.0
532 自動車卸売業	865, 457	808, 648	-56, 809	-6.6	5. 1	4. 5
533 電気機械器具卸売業	997, 729	1, 729, 960	732, 231	73. 4	5. 9	9. 7
539 その他の機械器具卸売業	χ	316, 106	χ	χ	χ	1.8
541 家具・建具・じゅう器等卸売業	261, 152	294, 769	33, 617	12. 9	1.5	1.7
542 医薬品·化粧品等卸売業	842, 753	522, 738	-320, 015	-38.0	4.9	2.9
549 他に分類されない卸売業	955, 570	807, 250	-148, 320	-15. 5	5. 6	4. 5
小 売 業	16, 581, 637	16, 715, 235	133, 598	0.8	100.0	100. 0
55 各種商品小売業	973, 451	682, 322	-291, 129	-29.9	5. 9	4. 1
56 織物・衣服・身の回り品小売業	1, 277, 837	1, 137, 563	-140, 274	-11.0	7. 7	6.8
57 飲食料品小売業	5, 476, 519	5, 927, 278	450, 759	8.2	33.0	35. 5
58 自動車・自転車小売業	2, 713, 312	2, 193, 169	-520, 143	-19. 2	16. 4	13. 1
59 家具・じゅう器・機械器具小売業	1, 331, 339	1, 283, 508	-47, 831	-3.6	8.0	7. 7
60 その他の小売業	4, 809, 179	5, 491, 395	682, 216	14. 2	29. 0	32. 9

<sup>※</sup>卸売業については産業小分類、小売業については産業中分類で掲載してあります。

## 5. 売場面積(小売業のみ)

単位: m²・%

	面積	対前回増減数	対前回増減率
売場面積	232, 985	-234	-0.1
1 商店当たりの売場面積	133	12	9. 9

小売業の売場面積は、232, 985 ㎡で前回の233, 219 ㎡より234 ㎡減少しています。 1 商店当たりの売場面積は、133 ㎡で前回の121 ㎡より12 ㎡増加しています。

## (1) 産業中分類別売場面積

産業中分類別の売場面積をみると、6業種中2業種で増加しています。増加した業種は、飲食料品小売業が18.4%増、家具・じゅう器・機械器具小売業が2.2%増でした。

## (2) 1商店当りの売場面積

1商店当りの売場面積をみると、平均で9.9%増加し133㎡となりました。これを産業分類別にみると、6業種中4業種で増加しています。増加した主な業種は、飲食料品小売業が38.4%増、家具・じゅう器・機械器具小売業が8.4%増でした。また、減少した業種は、各種商品小売業で38.4%減でした。

## (3) 1 ㎡当たりの年間商品販売額

 $1 \text{ m}^3$ 当りの年間商品販売額をみると、平均で1. 4 %増加し72万円となりました。これを産業分類別にみると、6業種中2業種で増加しています。増加した業種は、その他の小売業で14. 7 %増、各種商品小売業で15. 4 %増でした。また、減少した主な業種は、自動車・自転車小売業で15. 8 %減でした。

### 表 5 小売業の産業中分類別売場面積

								単位:	m² • %	<u>。・万円</u>
	産業分類		売場面積		1 商店当たりの売場面積			1 ㎡当たりの年間商品販売額		
	庄 未 刀 規	16年	19年	増減率	16年	19年	増減率	16年	19年	増減率
	合 計	233, 219	232, 985	-0. 1	121	133	9. 9	71	72	1.4
55	各種商品小売業	24, 717	15, 309	-38. 1	2, 472	1,531	-38. 1	39	45	15. 4
56	織物・衣服・身の回り品小売業	34, 999	32, 007	-8.5	123	130	5. 7	37	36	-2.7
57	飲食料品小売業	67, 007	79, 321	18.4	99	137	38.4	82	75	-8.5
58	自動車・自転車小売業	7, 134	6, 854	-3.9	37	37		380	320	-15.8
59	家具・じゅう器・機械器具小売業	28, 563	29, 178	2. 2	154	167	8.4	47	44	-6.4
60	その他の小売業	70, 799	70, 316	-0.7	121	126	4. 1	68	78	14. 7

## **6. 商品手持額**(※平成14年との比較)

#### (1) 商品手持額

商品手持額は、全体では、前回より10.8%減少して246億1,349万円となりました。これを業態別にみると、卸売業が3.4%減少して91億7,265万円に、小売業が14.6%減少して154億4,084万円となりました。

## (2) 在庫率 (在庫率=商品手持額÷年間商品販売額×100)

在庫率は、全体では、前回より 0. 1%増加して 7. 1%となりました。業態別にみると、卸売業は 0. 9%増加して 5. 2%に、小売業は 1. 4%減少して 9. 2%となりました。

# (3)年間商品回転率 (年間商品回転率=年間商品販売額:商品手持額)

年間商品回転率は、全体では、前回より 0.2%減少して 14.0%となりました。業態別にみると、卸売業は 3.9%減少して 19.4%に、小売業は 1.3%増加して 10.8%となりました。

表 6 産業分類別商品手持額、在庫率、年間商品回転率

単位 万円・% 商品手持額 在庫率 年間商品回転率 増減率 產業分類 14年 19年 19年 14年 14年 19年 2.758.830 2.461.349 -10.87.0 7. 1 14. 2 14.0 合 計 950.028 917. 265 -3.44.3 5. 2 23. 3 19.4 卸 売 業 計 491 各種商品卸売業 2,868  $\chi$ χ χ χ χ χ 501 繊維品卸売業 (衣服、身の回り品を除 151, 127 71, 452 -52. 7 11.4 8.9 8.8 11.2 502 衣服・身の回り品卸売業 171, 125 237, 466 38.8 14.5 20.0 6.9 5.0 511 農畜産物·水産物卸売業 34,848 82,654 137. 2 1.3 2. 6 76.3 38.6 512 食料·飲料卸売業 74, 939 43, 789 -41.63.8 26.7 26. 1 3. 7 1.4 7.8 12.8 521 建築材料卸売業 59, 195 60,052 6.4 15.7 522 化学製品卸売業 33, 443 18, 359 -45.13.6 3.6 27.4 27.6 523 鉱物·金属材料卸売業 137, 094 70. 1 3. 2 88.7 31.7 80, 593 1. 1 55.3 524 再生資源卸売業 8,382 5, 159 -38.53.3 1.8 30.3 531 一般機械器具卸売業 102,013 42, 179 -58. 7 10.0 3.9 10.0 25.4 -8. 9 532 自動車卸売業 3.7 26.9 32,966 30,044 3.8 26.6 142.9 533 電気機械器具卸売業 22, 108 53, 704 3. 1 71.5 32. 2 1.4 539 その他の機械器具卸売業 11, 229 χ χ χ  $\chi$ χ  $\chi$ 541 家具・建具・じゅう器等卸売業 1. 2 16.4 6.1 47, 754 48, 319 14.9 6.7 -67.033.7 542 医薬品·化粧品等卸売業 46,944 15, 509 5. 5 3.0 18. 2 549 他に分類されない卸売業 57, 388 -28.67. 1 80, 341 9.4 10.6 14. 1 小 売 業 1, 808, 802 1, 544, 084 -14.610.6 9. 2 9.5 10.8 55 各種商品小売業 66, 200 χ χ χ χ  $\chi$  $\chi$ 56 織物・衣服・身の回り品小売業 322,617 267, 879 -17.022.3 23. 5 4.5 4. 2 57 飲食料品小売業 219, 484 212, 701 -3. 1 3.8 3.6 27.9 26. 1 58 自動車·自転車小売業 339, 911 179, 596 -47. 2 13.9 8. 2 7.2 12.2 59 家具・じゅう器・機械器具小売業 197,079 185, 225 -6.013.7 14.4 7.3 6.9 60 その他の小売業 615, 763 632, 483 2. 7 12.5 11.5 8.0 8.7

※商品手持額は、平成16年簡易調査で調査していないため、平成14年と比較しました。

# 7. 経営組織別

経営組織別商店数、従業者数、年間商品販売額

商店数をみると、法人の商店が106店減、個人の商店が144店減となっています。増減率をみると、個人の卸売業が18.5%減、法人の卸売業が11.5%減、個人の小売業が11.1%減となっています。

従業者数をみると、法人の商店が612人減、個人の商店が390人減となっています。増減率をみると、個人の卸売業が28.9%減、個人の小売業が12.1%減となっています。

年間商品販売額をみると、法人の商店が 1 2 7 億 3 , 7 2 0 万円増となっていますが、個人の商店が 3 7 億 5 , 6 5 7 万円減となっています。増減率をみると、法人の卸売業が 5 . 9 %増加していますが、個人の卸売業が 4 4 . 2 %減となっています。

表 7 経営組織別商店数、従業者数、年間商品販売額

<b>◇</b> →  →  →  →  →  →  →  →  →  →  →  →  →	従業者規模(人)		商店数				従業者数			
<b>伙</b> 亲有規模(八)		16年	19年	増減数	増減率	16年	19年	増減数	増減率	
合	計	2, 472	2, 222	-250	-10. 1	14, 145	13, 143	-1, 002	-7. 1	
	計	1, 271	1, 165	-106	-8. 3	11, 423	10, 811	-612	-5. 4	
法 人	卸売業	393	348	-45	-11.5	3, 203	3, 044	-159	-5.0	
	小売業	878	817	-61	-6.9	8, 220	7, 767	-453	-5.5	
	計	1, 201	1, 057	-144	-12. 0	2, 722	2, 332	-390	-14. 3	
個 人	卸売業	146	119	-27	-18.5	357	254	-103	-28.9	
	小売業	1, 055	938	-117	-11. 1	2, 365	2, 078	-287	-12.1	

単位:店・人・万円・%

	年間商品販売額								
16年	19年	増減数	増減率						
33, 618, 324	34, 516, 387	898, 063	2. 7						
31, 514, 619	32, 788, 339	1, 273, 720	4. 0						
16, 540, 141	17, 524, 277	984, 136	5. 9						
14, 974, 478	15, 264, 062	289, 584	1.9						
2, 103, 705	1, 728, 048	-375, 657	-17. 9						
496, 546	276, 875	-219, 671	-44. 2						
1, 607, 159	1, 451, 173	-155, 986	-9.7						

# 8. 従業者規模別

従業者規模別商店数、従業者数、年間商品販売額

商店数をみると、従業者規模が 2 以下、  $3\sim4$ 、  $5\sim9$  人の商店が大きく減少しています。卸売業では、従業者規模が 5 0 人以上の商店が 5 0. 0 %増となっていますが、 3 0  $\sim4$  9 人の商店は 5 4. 5 %減となっています。小売業では、従業者規模が 2 0  $\sim2$  9 人が 1 6. 3 %減、 3 0  $\sim4$  9 人が 1 6. 0 %減となっています。

従業者数をみると、従業者規模が 2以下、  $3\sim4$ 、  $5\sim9$  人の商店と、  $30\sim4$  9 人の商店が大きく減少しています。卸売業では、従業者規模が 5 0 人以上が 5 2. 0%増となっていますが、 3 0  $\sim4$  9 人が 5 6. 0%減と大きく減少しています。小売業では、従業者規模が 2 0  $\sim$  2 9 人が 1 6. 0%減、 3 0  $\sim$  4 9 人が 1 8. 8%減となっています。

年間商品販売額をみると、従業者規模数が 2以下、  $3\sim4$ 人、  $30\sim4$  9人の商店が大きく減少しています。卸売業では、従業者規模が 5 0人以上が 3 5. 5 %増となっていますが、 3 0~4 9人が 5 3. 7 %減となっています。小売業では、従業者規模が 1 0~1 9人の商店が 1 1. 7 %増となっていますが、  $3\sim4$ 人が 1 8. 0 %減、 2 人以下が 1 1. 2 %減となっています。

表 8 従業者規模別商店数、従業者数、年間商品販売額

۲۷۲ عالم عالم عالم	- <del>1</del> X.1-1-1-+(1)		商后	<b></b>			従業	者数	
<b></b>	者規模(人)	16年	19年	増減数	増減率	16年	19年	増減数	増減率
	合 計	2, 472	2, 222	-250	-10. 1	14, 145	13, 143	-1, 002	-7. 1
合	2以下	1, 206	1,068	-138	-11.4	1,960	1,711	-249	-12.7
	$3 \sim 4$	518	462	-56	-10.8	1,769	1, 571	-198	-11.2
	$5 \sim 9$	425	371	-54	-12.7	2,707	2, 345	-362	-13.4
計	10~19	207	216	9	4.3	2,753	2,872	119	4.3
	$20 \sim 29$	57	52	-5	-8.8	1, 323	1, 208	-115	-8.7
	$30 \sim 49$	36	26	-10	-27.8	1, 345	939	-406	-30.2
	50以上	23	27	4	17.4	2, 288	2, 497	209	9. 1
卸	合 計	539	467	-72	-13. 4	3, 560	3, 298	-262	-7. 4
阳	2以下	185	161	-24	-13.0	317	275	-42	-13.2
売	$3 \sim 4$	134	118	-16	-11.9	469	407	-62	-13.2
96	$5 \sim 9$	138	107	-31	-22.5	880	668	-212	-24. 1
業	$1 \ 0 \sim 1 \ 9$	51	51	0	0.0	668	656	-12	-1.8
未	$20 \sim 29$	14	16	2	14.3	330	374	44	13.3
	$30 \sim 49$	11	5	-6	-54. 5	411	181	-230	-56.0
	50以上	6	9	3	50.0	485	737	252	52.0
	合 計	1, 933	1, 755	-178	-9. 2	10, 585	9, 845	-740	-7. 0
\1,·	2以下	1,021	907	-114	-11.2	1,643	1, 436	-207	-12.6
売	$3 \sim 4$	384	344	-40	-10.4	1, 300	1, 164	-136	-10.5
96	$5 \sim 9$	287	264	-23	-8.0	1,827	1,677	-150	-8.2
業	$1 \ 0 \sim 1 \ 9$	156	165	9	5.8	2,085	2, 216	131	6.3
未	$20 \sim 29$	43	36	-7	-16.3	993	834	-159	-16.0
	$30 \sim 49$	25	21	-4	-16.0	934	758	-176	-18.8
	50以上	17	18	1	5.9	1,803	1,760	-43	-2.4

単位:店・人・万円・%

		1 1 2 . / 1 /	7513 75	
	年間商品則	<b>反売額</b>		
16年	19年	増減数	増減率	
33, 618, 324	34, 516, 387	898, 063	2. 7	
1, 823, 704	1, 671, 377	-152, 327	-8.4	
2, 598, 659	2, 316, 095	-282, 564	-10.9	
6, 953, 438	7, 904, 842	951, 404	13.7	
7, 844, 936	8, 157, 343	312, 407	4.0	
4, 180, 832	4, 053, 489	-127, 343	-3.0	
3, 622, 406	2, 488, 405	-1, 134, 001	-31.3	
6, 594, 349	7, 924, 836	1, 330, 487	20. 2	
17, 036, 687	17, 801, 152	764, 465	4. 5	
528, 982	521, 684	-7, 298	-1.4	
1, 032, 733	1, 031, 409	-1, 324	-0.1	
3, 733, 596	4, 746, 594	1, 012, 998	27. 1	
3, 747, 892	3, 579, 159	-168, 733	-4.5	
2, 540, 690	2, 298, 977	-241, 713	-9.5	
1, 977, 965	916, 032	-1, 061, 933	-53. 7	
3, 474, 829	4, 707, 297	1, 232, 468	35. 5	
16, 581, 637	16, 715, 235	133, 598	0.8	
1, 294, 722	1, 149, 693	-145, 029	-11. 2	
1, 565, 926	1, 284, 686	-281, 240	-18.0	
3, 219, 842	3, 158, 248	-61, 594	-1.9	
4, 097, 044	4, 578, 184	481, 140	11. 7	
1, 640, 142	1, 754, 512	114, 370	7. 0	
1, 644, 441	1, 572, 373	-72, 068	-4.4	
3, 119, 520	3, 217, 539	98, 019	3. 1	

## 9. 地区别

地区別商店数、従業者数、年間商品販売額

商店数をみると、久野地区を除いた全ての地区で減少しています。減少している主な地区は、本庁が125 店減、山辺地区が43店減となっています。増減率をみると、久野地区が12.5%増となっていますが、本庁が13.4%減、三和地区が12.8%減となっています。

従業者数をみると、6地区で増加しましたが、10地区で減少しています。最も増加した地区は、久野地区で113人増となっていますが、本庁地区で421人減、山辺地区で355人減となっています。増減率をみると、久野地区が166.2%増となっていますが、山前地区が15.1%減、葉鹿地区が14.2%減となっています。

年間商品販売額をみると、7地区で増加しましたが、9地区で減少しています。増加している主な地区は、山辺地区が88億7,100万円増、毛野地区が47億3,577万円増となっています。減少している主な地区は、北郷地区が25億9,621万円減、本庁地区が25億8,940万円減となっています。増減率をみるとの増加の大きい地区は久野地区で192.8%増、小俣地区が46.4%増となっていますが、減少の大きい地区は北郷地区で27.0%減、筑波地区が19.6%減となっています。

表 9 地区別商店数、従業者数、年間商品販売額

単位:店・人・万円・%

	商店数			従業者数		年間商品販売額						
	16年	19年	増減数	増減率	16年	19年	増減数	増減率	16年	19年	増減数	増減率
計	2, 472	2, 222	-250	-10. 1	14, 145	13, 143	-1, 002	-7. 1	33, 618, 324	34, 516, 387	898, 063	2. 7
本 庁	930	805	-125	-13. 4	4, 350	3, 929	-421	-9.7	7, 532, 992	7, 274, 052	-258, 940	-3.4
毛 野	135	126	-9	-6. 7	766	768	2	0.3	2, 153, 789	2, 627, 366	473, 577	22.0
山 辺	408	365	-43	-10.5	3, 383	3, 028	-355	-10.5	7, 661, 439	8, 548, 539	887, 100	11.6
三重	78	74	-4	-5. 1	345	336	-9	-2.6	650, 651	615, 066	-35, 585	-5.5
山 前	135	121	-14	-10.4	780	662	-118	-15. 1	1, 139, 269	1,002,056	-137, 213	-12.0
北 郷	122	118	-4	-3.3	550	497	-53	-9.6	960, 435	700, 814	-259, 621	-27.0
名 草	20	19	-1	-5.0	51	48	-3	-5.9	106, 328	93, 876	-12, 452	-11.7
富田	51	47	-4	-7.8	314	291	-23	-7.3	1, 062, 861	1, 133, 133	70, 272	6.6
矢場川	29	27	-2	-6. 9	238	210	-28	-11.8	525, 160	560, 572	35, 412	6.7
御厨	231	210	-21	-9. 1	1,850	1,862	12	0.6	8, 367, 562	8, 247, 317	-120, 245	-1.4
筑 波	49	44	-5	-10.2	229	204	-25	-10.9	1, 127, 998	906, 631	-221, 367	-19.6
久 野	16	18	2	12. 5	68	181	113	166. 2	193, 857	567, 574	373, 717	192.8
梁田	43	42	-1	-2.3	173	174	1	0.6	382, 307	389, 917	7, 610	2.0
三 和	39	34	-5	-12.8	104	108	4	3.8	132, 429	130, 971	-1, 458	-1.1
葉 鹿	109	99	-10	-9. 2	716	614	-102	-14. 2	1, 301, 680	1, 250, 642	-51, 038	-3.9
小俣	77	73	-4	-5.2	228	231	3	1.3	319, 567	467, 861	148, 294	46. 4